

〔No.20〕 電動式パワー・ステアリング(EPS)に用いられている差動トランスを利用したトルク・センサに関する記述として、不適切なものは次のうちどれか。

- (1) 操舵トルクによる路面反力を利用してトルクの大きさと方向を検知しており、出力はリニア信号である。
- (2) トーション・バーがねじれるとコアが軸方向に移動するので、その移動によって変化するインダクタンスを利用している。
- (3) トランスのコアの移動量を二つのコイルで電氣的に検出している。
- (4) コアの移動によって発生する誘導電圧を増幅させた交流電圧で、情報信号を作っている。